
令和3（2021）年12月13日（月） 第7号

北海学園札幌高等学校WWLコンソーシアム レポート
Snow Crystal Project in Hokkaido

北海学園札幌高等学校WWL委員会

12月9日（木）午後、北海道根室高等学校の「北方領土根室研究会」の皆さんによる北方領土に関する探究活動を紹介していただき、札幌日本大学高等学校の皆さん、北海学園札幌高等学校のグローバルコースの生徒がオンラインで情報をシェアしました。

また、当活動を社団法人北方領土復帰期成同盟 副会長兼事務長の河内能宏様、専門員の平賀功浩様に企画から運営に至るまで、たくさんのご指導・ご協力を賜りました。

根室高等学校の「北方領土根室研究会」は北方領土出前講座を1年に10回以上も開講し、これらを北海道内のみならず道外にも届けています。北方領土の歴史、かつての人の暮らし、そして、現在、元島民との学習会や北方領土問題の解決に向けた学習活動を極めて積極的に行い、多方面と交流を持ち、つながりを深めている超高校級の部活動です。高校生が校外へ積極的に出かけて取材をし、取材成果を冊子にまとめて配布したりと、高校生の今後の探究活動に示唆を与えてくれました。

国後・択捉・歯舞・色丹が我が国に返還されるその日まで、私たちは当問題に対する理解を深め、特に若い力が世論を高めていく必要があると、レポートに記した生徒が多かったことが印象的でした。

ありがとうございました。

